

愛のシヤワー

園長 福田孝子

熱が止まなくとも下痢や嘔吐が続く
感染症胃腸炎と熱発、咳、口水
のかぜ症状でのお休みが続いてま
す。

幼少の子どもには熱発より下痢
嘔吐の方がコワイと言いう専門
家も居られますので、早期発見
早期治療で、完全になおして
から登園させてくださいるより願
います。

お楽しみは12月です。

生活発表会は12月19日20日の
二日間行います。

今年恒例のこの行事は、子ども
たちが年度始めの4月から、その
時々の成長に合わせて楽しんでま
いた園生活を、合唱、合奏、お
ゆりぎ、オペレッタや劇あそびに

託して、ステージで発表するもの
が中心になります。
今年36回目になる生活発表会
もまた、親子で成長の過程を楽
しみあい、喜びあえる機会とし
て、欲しいと願っています。

「成長」という語は辞典では
「育つ、成人になること」と
解説されていますが、私は育
ちの芽に「愛」のシヤワーをた
びたぶた注いでいた子どもが、日
に成長を遂げるのだと思えます。
待つだけで育つものではないと
思っています。

愛が伝わる言葉と表情、態度、
接し方の総てが「愛」のシヤワー
になるのです。

私たちはどれだけ多くの愛を伝
える言葉木を知り、全身で表現
できているでしょうか。
どうぞ、発表会当日も子どもが

が元気に、勇気をもって明る
く生き、ける力の糧となるように
「愛」のシヤワーを注ぎかけ下
さい。
園行事は特別な「愛」の日です。

12月にはもうひとつ、とっておきの
「愛」の日があります。

クリスマスは、今では日本の年中行
事として定着し、子どもたちにと
ってはサンタクロースがプレゼントを持
て来くれる嬉しい日になっています。
愛を形にして贈る気持ちと、受
ける幸せ感を分かちあえるサン
タクロースの存在を、いつまでも信
じられる子どもでいて欲しいと願
っています。

クリスマスが過ぎると街は一
転、お正月飾りに変わります。
来年も「あけおめ」の場で作る
カレンダーの一日一日を「愛」の日にし
ていただければ、子どもたちの笑顔が
続くとおぼしめます。

1726.12/19